

第 16 回 リデュース ヨコハマ R 委員会 議事録

日時：平成 29 年 11 月 27 日(月)

14：00～15：30

場所：松村ビル本館地下 1 階会議室

出席委員：19 名

1 開会あいさつ（3 R 推進課長）

早いもので、4 日後には 12 月ということで今年も残り 1 か月となった。資源循環局では来年度の予算編成や今年度で期間が終了する 3 R 夢プラン第二期推進計画の次の計画の検討などを進めている。次の第三期推進計画の策定にあたっては、皆様にもご意見をうかがう機会もあるので、その際はよろしくお願ひしたい。さて、本日の議題のなかでも説明するが、R ひろばホームページの魅力アップや食品ロス削減するための使い切りレシピの作成と活用、10 月 1 日に開催した食品ロス削減のためのシンポジウム等、R 委員の方々のご協力をいただきながら取り組みを進めている。それも市民・事業者・行政それぞれの異なる立場からご意見やアイデアをいただける、この委員会あつてのことだと思う。本日も異なる様々な分野の皆様が集まる貴重な場で、ご意見やアイデアをいただきながら連携も見据えて意見交換をしていければと思う。

2 委員長あいさつ（委員長）

大変落ち葉の美しい季節となった。落ち葉を見ると、「これを誰が掃除するのだろう、ごみとなりどうするのだろう」などと思ってしまう。ごみの問題は生活と密接であり、生活の彩や楽しさと結びつけながら、なるべく資源は大切にしておみを労力のかかるものと見ないで我々の生活の一部という気持ちで過ごしたい。この委員会は和気あいあいとしている。（会議室の机の配置で）だんだん距離が遠くなってきているが、気持ちは熱く活発な議論ができればと思う。

3 議事

（1）委員の改選について

事務局より交代のあつた委員と、代理としてご出席の委員を紹介。
本人から一言ずつあいさつ。

（2）ヨコハマ R ひろばに寄せられた提案に対する回答（報告）について

- ・事務局より資料 1 のとおり説明。
- ・提案をいただいたのは約 3 年ぶり。

【主な質疑応答・意見】

委員長：事務局対応で問題ないと思う。
全委員：特に意見なし。

（3）ヨコハマ R ひろば魅力アップ検討会中間報告について

- ・事務局より資料 2 のとおり説明。
- ・前々回、前回の会議でいただいた意見を踏まえて、少人数の委員からなる検討会を立ち上げ、検討した内容についての中間報告。

【検討会参加委員からの発言】

- ・ Rひろば本来の目的に立ち戻って、より良い提案を考えている。
- ・すでに横浜市ではフェイスブックを運用している実績があったので、リデュースというテーマで各業界団体や事業者、市民が活動している内容をうまく発信することができれば、もっと活性化できるのではないかと、横浜市の環境施策も推進できるのではないかと思う。
- ・(Rひろばが)より多くの人に活用され色々な人に知ってもらい、興味関心がある人だけでなく関心のない人にも知ってもらうためにどうすればいいのかを考えている。さきほど3年ぶりに提案が寄せられたと報告があったが、ホームページやフェイスブックを通じてもっとたくさん(提案が)出てくると良い。
- ・委員のなかでフェイスブックやっている方は何人くらいいるのか?(挙手・・半分くらい)。ホームページはカタログに近く見に行かないと情報はつかめない。能動的に発信していくにはSNSの発信力を使うのが良い。
- ・フェイスブックでの発信のポイントは、人格と共有(シェア)。その人がどの情報をどのように発信しているのか、(ただ情報だけの発信ではなく)そこに人格や人間味があると面白い発信になる。その人が、あるニュースにコメントしている内容が面白いから共有(シェア)しようとなる。
- ・この情報発信のシステムを上手く使っていくには、できれば委員の方もフェイスブックを始め、委員間で充実させていけばどんどん広がっていくのでは。ぜひ次回開催予定の3月までには多くの委員の方が始めてもらえれば。

【主な質疑応答・意見】

委員長:(フェイスブックを始めるのは)敷居が高いと感じる人もいる。フェイスブックが難しいという人には、どうすればうまく情報発信できるか。

委員:参加されるのがベストだが、(パソコンやスマホなどで)検索してフェイスブックページのみ見ってもらうこともできる。R委員の投稿方法としては、まずはメール等で内容を事務局に送ってもらい事務局がアップすることを考えている。

委員長:審議事項なので、このような形(中間報告の内容)で進めていいか。

全委員:異議なし。

(4) 委員による活動紹介

ア 委員より「生活協同組合ユーコープの取組事例の紹介」(資料3)についての発表

- ・今年の3月21日に大和市の中央林間にリサイクルセンターが完成した。この施設では、神奈川・静岡・山梨エリアの宅配センターで集めた資源とリサイクル品を集約して異物除去・圧縮・梱包を行っている。
- ・このリサイクルセンターを作った目的は4つあり、一つ目は回収したリサイクル品を売却し企業として収益力を高めること、二つ目は事業活動で出る廃棄物の一部をリサイクルすることで資源に変え廃棄物の排出量を削減すること、三つ目は古紙類の委託業者のルート回収の戻り便を活用することで運行車両を減らしCO2を削減すること、四つ目は分別作業を障がい者に担っていただき、働く場の創出、社会参加を促し地域社会へ貢献すること。
- ・お買い物メモの回収を進めているがまだ半分程度。これでも1年間で7366万個のトイレットペーパーができる。もっと回収できるよう発信していきたい。

【主な質疑応答】

委員長:大変よい施設だが、全国のコープでやっているのか。

委員:ユーコープが先進的だと思う。

委員長：組合員にならないと参加できないのか。

委員：そのとおり。

委員：施設の見学はできるのか。

委員：ホームページから申し込みできる。

イ 委員より「阪神阪急百貨店の取組事例の紹介」（資料4）についての発表

- ・百貨店なので過剰包装になることも多いが、業界として簡易包装を進めている。
- ・お客様のニーズによって簡易包装を選択するスマートラッピングキャンペーンや夏場のみだがスマートクールバッグを販売している。阪神阪急百貨店全店では1,500個販売した。
- ・百貨店は商品券など紙が大量に回収されるので、トイレットペーパーに再生している。
- ・都筑阪急が入っているモザイクモール港北では施設内にリサイクルセンターを設置しており、生ごみ処理機、発砲スチロールの溶解炉を所有している。資源再生率は65%。

【主な質疑応答】

委員：スマートクールバックはデザインも素敵だが、1個500円で販売して採算はとれるのか。

委員：百貨店協会で作ったものを阪神阪急百貨店が買い取っている。かなり大きい規模で一括製造しているようなので問題ないと聞いている。

委員：生ごみ処理機に興味深い。減容率が100パーセントで残渣を残さないとあるが、投入するごみに制限、制約はあるのか。

委員：投入するごみは事前に精査している。具体的な内容については分からないが、この生ごみ処理機は多くの導入実績があると聞いている。

委員：百貨店の取組は非常に興味がある。過剰包装についてどうするかは贈答品などもあり難しい問題だが、この委員会は市民委員と事業者委員がいるので意見交換するには良いテーマではないか。他に百貨店業界として今後の取組の展開で、お話できることはあるか。

委員：難しい質問。過剰包装もお客様のニーズによるところもある。おせちなどのお重を次回使いまわしてもらうなど、すぐに（効果がでる）とはならないが地道な取り組みをしていく。

ウ 委員より「びんリユースシステム横浜モデルについて」（資料5）についての発表

- ・びんリユースシステムの進捗報告。「神奈川青みかんのしずく」という商品をリユースびんで発売することになった。今年びんの回収を考えるとクローズマーケットで展開していくので、店舗向けとして（お酒などの）割りものを入れるびんとして使う。明日、試飲会を行うので興味のある方はぜひ参加してほしい。また12月10日に開催の環境絵日記展では即売会も行う。
- ・環境絵日記展の案内。今年が目玉は小型家電回収で、資源循環局協力のもと、2020年のオリンピックに向けて「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加する。
- ・R委員会とは直接関係ないが、横浜市ESD推進コンソーシアム※で、横浜市資源リサイクル事業共同組合と教育委員会が連携し、子供たちに向けてモデルケースとしてプログラムを実施した。

※横浜市教育委員会が代表団体となり、市内に於けるESD（持続可能な開発のための教育）の推進のため、市内のユネスコスクールやESD推進のモデルとなる学校を支援するための組織。

【主な質疑応答】

委員：このペットボトルから繊維を作る実験は学校でしかできないのか。大人にも地区などでこの実験を見せてやりたい。

事務局：この実験は収集事務局が各地域や学校での出前講座で行っているもの。すべての収集事務局で対応はできないが個別に相談させてほしい。

4 その他（情報提供等）（事務局）

最近の資源循環局の取組から4点を紹介。

- ・まるごと旬野菜使い切りレシピ集2秋夏編の完成報告（リーフレットを席上配布）
今回もこのR委員のご協力を得て8月に完成し、各区役所等で配布中。また、前回に続いてイトーヨーカドー立場店でこのレシピ集を使ったイベントも開催した。第三弾は地産地消の要素を入れて現在制作中。来年2月に完成予定。
- ・「世界食料デー」月間2017キックオフイベントシンポジウム in 横浜について
（リーフレットとイベントレポートを席上配布）
定員200名のところ305名の参加があり盛況だった。このシンポジウムには藤乗委員にご登壇いただき、株式会社セブン&アイホールディングスの食品ロス削減に向けた取組を発表していただいた。また、関連イベントで映画の上映会も行っており、2月22日に戸塚で上映会を行う予定で、詳細決まり次第、皆様にもご案内する。
- ・横浜Fマリノスと連携したチャレンジ・ザ・フードロスについて（資料6）
- ・横浜市 食の3Rきら星活動賞について（資料7）

5 閉会あいさつ（政策調整部長）

今回、初めてご出席いただいた委員からのご報告ありがとうございました。また、A委員からはいつも熱いご報告ありがとうございました。前回の会議のあと、委員長と副委員長からRひろばのリニューアルについて「もっとスピード感を持ってやらないと」と叱咤激励をうけた。我々も気合を入れなおして検討会を立ち上げ、委員の方にご参加いただき検討してきた。今後も何を発信していくかを皆様にしっかりご相談させていただきながら進めていきたい。今年度中には必ず形にすることを目標に頑張っていく。事務局から我々の取組の報告があったが、シンポジウムでは委員のご協力ありがとうございました。報告の中では食品ロス関係の話題が多かったと思う。今、やはり社会を賑わしているのは食品ロスをどうするのかということ。我々も舵を切って（食品ロス削減の）施策・取組を進めている。このような取組の情報は、早めに皆様にご紹介してご参加いただけるようにしていきたい。

第16回 ^{リデュース}ヨコハマ R 委員会

日時：平成29年11月27日(月)
午後2時から
場所：松村ビル地下1階会議室

次 第

- 1 開会あいさつ
 - 2 あいさつ
 - 3 議事
 - (1) 委員の改選について
 - (2) ヨコハマRひろばに寄せられた提案に対する回答(報告) 【資料1】
 - (3) ヨコハマRひろば魅力アップ検討会中間報告について 【資料2】
 - (4) 委員による活動紹介
 - ・生活協同組合ユーコープ様の取組事例の紹介 【資料3】
 - ・阪神阪急百貨店様の取組事例の紹介 【資料4】
 - ・びんリユースシステム横浜モデルについて 【資料5】
 - ・その他
 - 4 その他(情報提供等)
 - ・まるごと旬野菜使い切りレシピ2夏秋編の完成報告と第三弾進捗状況について
 - ・「世界食料デー」月間2017キックオフイベントシンポジウム in 横浜について
 - ・横浜F・マリノスと連携したチャレンジ・ザ・フードロスについて 【資料6】
 - ・横浜市食の3Rきら星活動賞について 【資料7】
 - 5 閉会あいさつ
- (終了予定)

次回会議は来年3月開催を予定、詳細は別途ご連絡いたします。
※場所は、松村ビル地下1階会議室

ヨコハマ^{リデュース}R 委員会への提案

(提案者自らが新たな取組を実施していくことを前提とした提案)

テーマ	商品パッケージにある広告枠へ協賛企業募集の支援	No.	29—A1
提案者	中区 男性	提案日	平成 29 年 9 月 25 日
		完結日	平成 29 年 10 月 6 日
<p>【要旨】</p> <p>様々な理由で出荷されず廃棄されている横浜産小松菜を使用したレトルトカレーの商品パッケージにある広告枠へ協賛企業募集の支援をしてほしい。</p>			
<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案者が代表者を務めるNPO法人が企画し発売予定の横浜産小松菜を使ったレトルトカレーのパッケージ裏面に広告枠を設けており、協賛企業を募ることで運転資金の財源としたい。 ・この広告枠へ協賛企業の募集支援や3R夢パートナー登録事業者を紹介してほしい。 			
<p>【対応】</p> <p>一企業または一団体が取り扱う特定商品への直接的な支援は行っていないことから、Rひろば支援対象外として事務局から回答済です。</p>			

ヨコハマ R ひろば 魅力アップ検討会 中間報告

1 ヨコハマ R ひろば 魅力アップ検討会について

(1) 趣旨

「ヨコハマ R ひろば」を多くの方に活用される魅力のある仕組みにしていくために、現在のホームページの改修、新たな情報発信の方法などについて検討する少数の R 委員からなる検討会をスタートしました。

「ヨコハマ R ひろば」の目指す姿

誰もが見たい・活用したい・面白いと思えるホームページ

- ① 情報発信力があるホームページ
- ② 誰でも情報共有できる場（誰でも参加できる）
- ③ 市民の皆様が提案・相談できる場（ヨコハマ R 委員会）
- ④ 事業者・団体の皆様が PR できる場

(2) 参加委員

市民委員	副委員長、A 委員、B 委員
事業者委員	C 委員
事務局	D、E、F

2 これまでの経過

(1) 第一回検討会の内容（開催日時：平成 29 年 9 月 13 日（水））

- ・関心のない層に伝えるには、ホームページでは限界があるのではないかと。
- ・ホームページは、「情報が揃っている」「正しく伝える」などの受け身の要素と「発信」という能動的な要素があり、今回の議論では R ひろばの発信力を強化したい。
- ・現ホームページは情報を得る場として残し、発信ツールとしてフェイスブックで仕掛けていくのはどうか。
- ・フェイスブックの欠点は「情報が流れていくこと」と「検索できないこと」。ホームページとの連動がよい。
- ・フェイスブック開設に費用は掛からない。3 月の R 委員会までに開設してテスト発信はできる。
- ・フェイスブックはあくまでツール（道具）であり、発信する中身（コンテンツ）が大事である。
- ・現ホームページは、トップページのレイアウト変更等の小改修に留める。
- ・平成 30 年から市の公式ドメインに移行することになり、ホームページアドレスが変更になる。

(2) 第二回検討会の内容（開催日時：平成 29 年 10 月 18 日（水））

- ・フェイスブックへの投稿は市の職員となるが、R 委員も投稿できる仕組みや投稿内容の基準を作る必要がある。
- ・まずは、現ホームページで配信しているブログ更新のお知らせや旬野菜レシピ、資源循環局で今年度制作した横浜 F・マリノス選手と連携した啓発動画を投稿していくのはどうか。
- ・投稿内容のアイデアとして、リデュースに関するニュース等の記事を集めた投稿や食べきり協力店・マイボトルスポットの紹介、市民委員の活動報告、3R 夢パートナーの取組紹介の案がでた。これから具体的に検討していきたい。
- ・語り手としてマスコット（イーオ）を活用するなど、ただの情報発信ではなく、面白さも必要である。
- ・現ホームページのトップページは、もう少しイラストを増やすなど、分かりやすいトップページにしたほうがよい。
- ・フェイスブック開設に伴い、現ホームページのトップページをスマートフォン対応に改修したほうがよい。

3 中間報告まとめ

(1) フェイスブックを活用した情報発信

- ・フェイスブックを中心とした運用を行っていきます。
- ・発信内容については、単なる情報発信に留まらない SNS の特長を活かしたさまざまなアイデアの検討や R 委員誰もが投稿できる仕組みづくり等を第三回検討会で行っていきます。
- ・来年 2 月にフェイスブックを開設しテスト発信を開始します。

(2) 現ホームページ小改修の実施（別紙資料参照）

- ・トップページの改修（レイアウト変更、イラストを増やす、スマートフォン対応）
- ・取組紹介コーナーに「まるごと旬野菜レシピ集」ページを新規作成
- ・イベント登録ページの文言の工夫

以上の内容について、具体的な改修内容は第三回検討会で検討し今年度中に改修を完了します。

4 今後のスケジュール

平成 30 年 2 月中旬 フェイスブック開設・発信開始、現ホームページ改修案確定

第三回検討会開催

平成 30 年 3 月下旬 第 17 回委員会で最終報告

現ホームページ小改修の実施内容について

(1) トップページの改修（レイアウト変更、イラストを増やす、スマートフォン対応）

トップページを「ブログ・3R夢パートナー・サポーター登録・取組のご提案やご相談」がメインとなるようレイアウト変更を行います。また、イラストを多用し分かりやすくするとともにスマートフォン対応の改修を行います。

【参考】現在のトップページ

ホーム	「ヨコハマRひろば」とは？	「リデュース」って何？	取組紹介	イベント	3R夢パートナー・サポーター登録																																																	
お知らせ・最新情報 <ul style="list-style-type: none"> 2017年11月10日 【ブログ更新】ヨコハマ3R夢！ポスターコンクール 2017年11月6日 【ブログ更新】参加者募集！映画「いただきます ～みそをつくるこどもたち」上映会【11月21日(火)】 2017年11月1日 【11月分のフリーマーケットの情報を更新しました！】 2017年10月27日 【ブログ更新】食べました！昆虫食(映画「0円キッチン」にも登場)【注意：写真あり】 2017年10月19日 【ブログ更新】見ました！映画「0円キッチン」 																																																						
3Rイベント情報 <p>2017年11月23日 10時00分～ 横浜市金沢区 海の公園フリーマーケット 2017年11月23日 16時00分</p>																																																						
メニュー一覧 <ul style="list-style-type: none"> 「ヨコハマRひろば」とは？ 「Rひろば」がめざすこと 「Rひろば」で何をしますの？ 「リデュース」って何？ 「3R」とは？ なぜリデュースが大切なの？ リデュースを進めていくために 今日からできるリデュース行動！ 取組紹介 現在行われている様々なリデュースの取組についてご紹介いたします。 イベント情報 イベント一覧・検索 イベント登録 サポーター登録 3R夢パートナー・サポーター登録 3R夢パートナー一覧 3R夢サポーター一覧 																																																						
Rひろば Movie REDUCE THE FOOD LO... 大きな画面で見る Google カスタム検索 <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/>																																																						
マイボトル スポット検索 2017年10月01日更新 2017年11月10日更新																																																						
3Rイベントカレンダー << 2017年11月 >> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>月</th> <th>火</th> <th>水</th> <th>木</th> <th>金</th> <th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>18</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>28</td> <td>29</td> <td>30</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> > イベント一覧はこちら						日	月	火	水	木	金	土	・	・	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
日	月	火	水	木	金	土																																																
・	・	1	2	3	4	5																																																
6	7	8	9	10	11	12																																																
13	14	15	16	17	18	19																																																
20	21	22	23	24	25	26																																																
27	28	29	30	・	・	・																																																
・	・	・	・	・	・	・																																																
イベント登録 3R関係のイベントにご活用ください。イベントの主催者・運営担当者なら、どなたでも登録できます。																																																						
3R夢パートナー・サポーター登録 みんなで応援！ みんなで大きく育てよう。 携帯からもサポーター登録できます 																																																						
メールマガジン登録 「ヨコハマRひろば」の最新情報をお送りします。																																																						
取組のご提案やご相談 「こんなことできたいいな」を受付しています。																																																						
リンク集 3Rに関するサイトのリンク集です。																																																						
応援します！ 応援マーク申請受付中！ 詳しくは上のロゴマークをクリック！																																																						

(2) 取組紹介コーナーに「まるごと旬野菜レシピ集」ページを新規作成

【参考】マイボトルスポットの取組紹介ページ

ホーム	「ヨコハマRひろば」とは?	「リデュース」って何?	取組紹介	イベント	3R夢パートナー・サポーター登録
-----	---------------	-------------	------	------	------------------

トップ > 取組紹介 > マイボトル・マイカップ > マイボトルスポット

マイボトルスポット (マイボトルへの飲料販売・提供店等)

国民1人あたりに平均すると、1年間に約160本※も使っているというペットボトル。マイボトルを持つことで、ペットボトルなどの使い捨てを減らしていきませんか？

マイボトルスポットでは、いれたてのコーヒーやお茶などを、持参したマイボトルに入れて販売したり、お水などを無料で提供したりしています。

街中で飲み物を買う感覚で、空になったマイボトルにおいしい飲み物を入れてもらえるようになると、マイボトルを使うのがもっと楽しくなりますね。

横浜では、そんなスポットが増えています。

おでかけのときには、ぜひバッグにマイボトルを。

※ PETボトルリサイクル推進協議会資料等より算出

マイボトルスポットの検索はこちら

マイボトル スポット検索

横浜のマイボトルスポットのお店を探せるマップです。
地図からの検索など、お家の側のスポット探しや、お出かけの際のスポット探しにご利用いただけます。



マイボトル使えます!
OK
YOKOHAMA
マイボトルスポットのロゴ

Rひろばブログ

Rひろばブログ
ブログははじめました!

イベント登録

3R関係のイベントにご活用ください。
イベントの主催者・運営担当者なら、どなたでも登録できます。

3R夢パートナー・サポーター登録

みんなで応援!
みんなで大きく育てよう。

メールマガジン登録

「ヨコハマRひろば」の最新情報をお送りします。

(3) イベント登録ページの文言の工夫

イベント登録する時に表示される注意喚起ページの言い回しが硬いので、もう少し柔らかい表現を使い、イベント登録を書き込みやすくします。

【参考】現在の文言

イベント登録に際してのご注意

このイベント登録システムは、3Rに関係しているイベントを多くの方に知ってもらうためのシステムです。

情報の誤りを防ぐため、登録は原則としてイベント主催者の方が、イベントの中で3Rに関係する部分を運営・担当している方に限らせていただきます。

当システムは認証制とさせていただきます。皆様からいただきました情報を、事務局で確認し、認証するとイベント一覧に反映されます。原則としては確認および認証につきましては、平日のみになりますので、予めご了承ください。

また、確認した際に、ご登録いただきました情報に分からない点などがありました場合に、事務局からご連絡させていただくことがございます。

ご登録の際にご入力いただく個人情報につきましては、この確認の際に利用させていただき、それ以外の用途で利用、公表などを行うことはございません。

以上の点をご確認いただきました上で、当システムをご利用くださいますようお願いいたします。

[同意しない](#)

[同意して登録する](#)

知っと コープ

組合員に自慢したくなる
「へ〜!そうなんだ!」
情報をお届けします

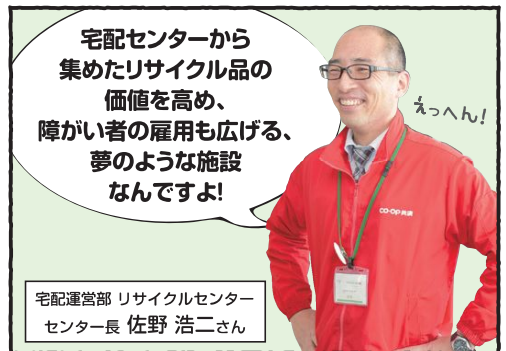
コープらしさ満載!

おうちCO-OPリサイクルセンター ができた理由

3月21日におうちCO-OPリサイクルセンターが開所しました。どんな施設なのか、また、もっと積極的にリサイクルを呼びかけたいという情報をお伝えします。



動画でも紹介中!



宅配センターから集めたリサイクル品の価値を高め、障がい者の雇用も広げる、夢のような施設なんですよ!

宅配運営部 リサイクルセンター長 佐野 浩二さん

何をやる施設なの?
おうちCO-OP利用の組合員から集められたリサイクル品や、宅配センターから出された資源の分別・異物除去・圧縮・梱包を行います。

何のために分別・圧縮するの?
異物が混入していると、少量の異物のためにトン単位のリサイクル品が再利用できず「ゴミ」になることがあります(P.5下参照)。人の手で丁寧に異物を取り除くことですべてを資源として活用できるようにします。

また、圧縮することで運搬効率を高めてCO₂排出を抑え、売却価格も上がります。

障がいのある方はどう働くの?
分別・異物除去作業は障がいのある方が担っています。社会参加の場を広げ、くらしの充実を応援します。

店舗のものは回収しないの?
将来的には店舗のリサイクル品も受け入れる予定です。

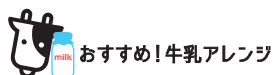
～お買物めもが圧縮されるまで～



①コンテナ(プラ箱)64箱分のお買物めも
②人の手で異物除去後、機械で圧縮されて
③こんなに小さくなりました。約1トン!



ポイント! 宅配センターからリサイクルセンターまでは、商品を運んだ帰りのトラック「戻り便」を利用するのでエコで経済的!



私はナポリタンを作るとき、ケチャップの前に牛乳を入れて炒めます。マイルドになっておいしいですヨ。
洋光台店(横浜市) 山上 治美

仕事が毎日楽しみです



異物除去・分別作業を担当
(社会福祉法人「同愛会」から派遣)
須藤 淑美さん

おうちCO-OPリサイクルセンターが仮稼働を始めた2月下旬から働いています。異物を見つけて取り除く作業がとても楽しいです。これまでいくつかの施設で働いてきましたが、初めて仕事を楽しいと思えました。

ここで働いている人はみんな優しいので、とても働きやすいです。

5年かけて実現しました!



宅配運営部 宅配運営企画課
からと
唐戸 健一さん

コープさっぽろやみやぎ生協のリサイクルセンターを初めて見学したのが5年ほど前でした。かねてからの願い「自分たちの事業で出たリサイクル品はできるだけ自分たちの手で処理したい」を叶え、しかも利益も増やすことができるのを目の当たりにし、ユーコープでの実現に向けて奔走しました。エコな上、障がいのある方の雇用にもつなげることができ、誇るべき施設ができたと感じています。

回収量と質の向上にご協力を!



宅配運営部 リサイクルセンター
センター長 佐野 浩二さん

今年の2月にリサイクルセンターに着任するまでは宅配センターのセンター長でした。リサイクル品に対する認識は、正直なところ「商品というより廃棄物に近いもの」でした。

しかし知識が増えるにつれ「リサイクル品は商品」と思うようになりました。収益をもたらすリサイクル品と、処理費用のかかる廃棄物はまったく異なると感じ、分別の重要性を痛感しました。

配送時にリサイクル品の回収や分別をすることはとても大変なことです。きちんと分別すれば環境問題に対する社会的責任を果たせるだけでなく、売却益で事業にも貢献できます。回収量を増やせばリサイクルセンターの業務が増えて、障がいのある方の働く場を増やすことにつながります。

今年一年かけて全宅配センターで学習会を行い、「リサイクル品は商品」という認識を共有し、回収量と質を高める取り組みを進めていきたいと思っています。

もっと! リサイクル



もっと組合員にリサイクルを呼びかけたり、積極的に分別したくなる豆知識を紹介します。

エコ効果絶大! リサイクル実績

ユーコープでは1年間で、19万本の木、53万ℓの原油に当たる資源を回収し、リサイクルしています(2015年度実績)。

品目	回収業態	回収量(t)	節約効果		再生品
牛乳パック	宅・店	289.2	立ち木	5,784本	トイレトーパーなど
発泡スチロールトレイ	宅・店	64.0	原油	153,000ℓ	トレイ、植木鉢など
総菜の透明容器	店	26.0	原油	35,300ℓ	透明容器、原料(ペレット)など
アルミ飲料缶	店	63.5	アルミ	61,100kg	サッシャアルミ缶など
スチール飲料缶	店	20.9	鉄	19,900kg	建築材など
ペットボトル	店	203.3	原油	223,000ℓ	卵パック、繊維など
卵パック	宅	22.3	原油	25,500ℓ	卵パックなど
注文書	宅	203.9	立ち木	4,078本	再生紙やトイレトーパーなど
お買物めも・チラシ	宅	9,100.5	立ち木	182,010本	再生紙やトイレトーパーなど
個人別セット用ポリ袋	宅	210.2	原油	93,300ℓ	マーカーペンやハンガーなど

売却益が3倍に!

おうちCO-OPリサイクルセンターで異物除去・圧縮することで、2015年度に同品目を同量回収した場合と比べて、合計売却益が3倍になる見込みです。

【2015年度実績】
約5,900万円

【2017年度見込】
1億7,900万円

ひと山いくら?

おうちCO-OPリサイクルセンターで回収しているものの中から、6品目の売却価格目安を紹介

品目	量	売却価格目安
お買物めも	コンテナ(プラ箱) 1箱分	230円
牛乳パック	コンテナ(プラ箱) 1箱分	60円
発泡トレイ	18ℓ袋 1袋分	8円
個人別セット用ポリ袋	18ℓ袋 1袋分	136円
卵パック	カゴ車 1台分	32円
段ボール箱	カゴ車 1台分	575円

なぜダメ? 異物

右の写真はお買物めもに入っていた保冷シート、ギフトの注文書、化粧品サンプルとシャープペンシルです。特にギフトの注文書と化粧品のサンプルは多数混ざっていました。

万一混ざったまま再生紙に加工してしまった場合、ギフト注文書の「ノリ」や化粧品の「匂い」などが再生紙の質を低下させたり、最悪の場合一緒に加工した1トンあまりの再生紙すべてが商品にならず廃棄されてしまいます。また、異物が多いとおうちCO-OPリサイクルセンターで働く皆さんの作業効率落ちるのももちろん、発見しきれず売却益の低下を招くことにもなりかねません。



CSRの取り組み

[▲ CSRトップへ戻る](#)

環境への取り組み

エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社HPより、
グループ企業の取組みの中で、
㈱阪急阪神百貨店に關係のあるものを一部抜粋

容器包装への取り組み

ご家庭のゴミの60%を占める包装材を減らすことは、省資源ばかりか、ゴミの削減にもつながります。当社グループは包装材を多用している小売業として、お客様のご期待に添えるよう2000年度より包装材の見直しをスタートし、素材の軽量化や環境をできるだけ汚さないつくり方に取り組むなど、現在も改善を続けています。また、簡易包装へのご協力をお願いするキャンペーンなど、容器包装を減らすための様々な取り組みを実施しています。

阪急百貨店の包装資材リニューアルに際し、 環境面に配慮

2008年11月、西宮阪急のオープンを機に、阪急百貨店の包装資材をリニューアルしました。各包装資材のアイテムごとにデザインやカラーを変え、華やかなイメージを演出するデザインは世界的に活躍するグラフィックデザイナーの松永真氏の手によるもの。同時に包装資材全体の見直しを実施し、アイテム数を以前の60%に集約。ポリ製品の種類を減らす、箱表面の漂白を止める、配送用資材への印刷をなくすなど、できるだけ環境面に配慮した見直しを実施しました。



スマート・クール・バッグ

日本百貨店協会は、容器包装削減キャンペーン「スマートラッピング」の一環として、毎年、業界統一の「スマート・クール・バッグ(保冷バッグ)」を作り、全国の百貨店で販売しています。

「スマート・クール・バッグ」

1. 折りたたみ式の保冷バッグです！携帯して百貨店にも持って行ける。
2. 大きさは、食品トレーが横にならない、ピッタリサイズ！
3. バッグの中に、小さなポケットが付いています。保冷剤も入ります。



J-VER カーボンオフセット商品
福島県の森を育てる「喜多方市森林整備加速化プロジェクト」



コンパクトで軽い 110g



熊本地震で被害を受けた被災文化財
の復元・修復等を支援します。

■「スマートラッピング」キャンペーン ～循環型社会の構築を目指して～

百貨店では、環境負荷の低減のため、消費者自らが使い道にあった包装を選択する「スマートラッピング」を呼び掛けています。容器包装の適正化、容器包装材使用量の削減や再生包装材の利用に取組み、その方法の一つとして、ふるしきの普及やマイバック運動等を推進しています。

「スマートラッピング」平成18年6月5日創設、毎月5日は「スマートラッピングの日」

「贈答品はきちんと包む」「ご自宅用品はシールのみ」「まとめて入れる」といった、メリハリのある包装を、お客様が選択する「自らが考え・選択する」(スマートコンシューマー)ための呼びかけ。



統一ポスター



統一ポスター

リサイクルの取り組み

当社グループでは、廃棄物のリサイクルを推進しています。できるだけ焼却ゴミを減らし、リユース、リサイクルできるものを増やそうと努めています。

商品券や社内資料をリサイクルし、 トイレトペーパーに

年間100トン以上も集まる商品券や社内資料は、製紙工場に運び、溶解釜で溶かし、トイレトペーパーに再生、従業員用のトイレで使用しています。



工場到着後、コンベアで釜に
運ばれ溶解



カット後の最終チェック



完成品

【都筑阪急】が入っておりますショッピングセンターの【モザイクモール港北】内には「リサイクルセンター」が設置されています。各テナント、事務所等で発生する廃棄物は分別されてセンターに搬入されます。リサイクルセンターでは廃棄物を確認して分別します。主要な設備として生ごみ処理機(処理能力500kg/日)1台、発泡スチロール処理機の熔融炉(処理能力50kg/日)1台を保有しています。

モザイクモール港北



リサイクルセンターへのごみと資源の分け方&出し方



2012・04・23改訂

梱包区分	品目	出し方			
可燃ごみ	1 可燃ごみ	① 生ごみ・茶殻 ② 汚れの付いた紙 ③ リサイクルできない紙 ④ わりばし ⑤ タバコの吸殻 ⑥ おむつ(汚物を落として下さい)	ポリバケツで出して下さい ビニール袋で出して下さい	リサイクル 焼却処理	
	資源化可能物	2 ダンボール	① 段ボール	たたんで、束ねるか箱に刺して出して下さい 伝票・ビニール・PPバンドは外して下さい	リサイクル
		3 古紙類	① 新聞	ひもで縛って出してください	リサイクル
			② 雑誌(カタログ・パンフレット含む)		
			③ OA用紙	ビニール袋で出して下さい(透明袋)	
			④ ミックスペーパー(メモ等)		
⑤ シュレッター類					
産業廃棄物①	4 ビン・缶 ペットボトル	① 飲料用 商品の入っていたビン ② 飲料用の缶 商品の入っていた缶(カンヅメ類) ③ 飲料用のみ	ビニール袋で出して、一袋に混載が まいません。 ボトルキャップ・ラベルもそのまま 構いませんが、中身は必ず使い切っ てください。	リサイクル	
	産業廃棄物②	5 発泡スチロール	① 発泡スチロール	リサイクル	
			① ビニール類(PPバンド含む) 緩衝材類(エアパッキン類)	ビニール袋で出して下さい	リサイクル
プラスチック類		② 弁当・惣菜類の容器(トレー含む)	中身を洗淨しビニール袋で出して下さい		
		③ 洗剤容器・調理類容器 ④ プラスチックケース等(小さいもの)	中身を使い切りビニール袋で出して下さい		
産業廃棄物③	7 粗大ゴミ	机・いす・ロッカー等廃什器類 木製・プラ製パレット・チャイルドシート チェーン式・のぼり式・OA機器類 傘・ワイパー・食器類・マネキン・ 金属・ガラス・陶器類・一斗缶 携帯電話・PCモニター・蛍光灯	※業務で使っているパソコンはPCリサイクル法から除外されます。	別途料金 御見積後の 処理となります	
	注 粗大ゴミ (家電製品)	壁掛け型の(家庭用)エアコン・冷蔵庫 液晶テレビ・ブラウン管テレビ・洗濯 機 それ以外は粗大ごみへ(番号11)	家電リサイクル法に基づき、 各メーカーに処理をお願いして下さい。 産廃処理業者では処分ができません	家電リサイクル法 対照品は処理が 出来ません	

■リサイクルセンター分別



■生ごみ処理機(ゴミサー)



生ゴミを機械にいれると、バクテリアの働きにより、水と炭酸ガスに分解し、消滅処理します。減容率100%で、残渣を残しません。分解された水は、下水道に排水します。環境に負担をかけずに、安全に衛生的に生ゴミを処理できます。

■発泡スチロール処理機の熔融炉ゴミサー



発布スチロールは機械で溶解し、インゴット(かたまり)にしプラスチックの玩具などに再生します。



青みかんのしずく



地球に優しい
リユースボトル
でお届けします

アマンドリーナ

Una vida feliz con Hamandarina verde.

2017年11月28日(火)

13:00~16:00

試飲会やるってよ!

IN えにし吉田町店

アマンドリーナの青みかんがジュースになりました!

真夏に採れた青いみかんの爽やかな酸味を最大限に活かした味に仕上げるため、低温殺菌処理をしています。保存料など添加物は一切無添加。サワーの割ものやジュースとしてご活用ください。



企画・運営: 横浜リユースびんプロジェクト 協力: えにし吉田町店

アマンドリーナの新商品「青みかんのしずく」の販売開始を記念してえにし吉田町店様で試飲会を行います

青みかんのドレッシングで様々なメディアに取り上げられ、ますます注目を浴びているアマンドリーナがてがける青みかんジュース是非この機会にご賞味ください!

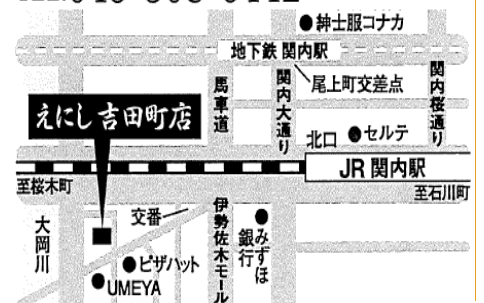
当日はお店ですぐに使える青みかんのレシピもご提案いたします

愛嬌酒場えにし吉田町店

〒231-0041 横浜市中区吉田町64-3 吉田町ビル1F・2F

〈営業時間〉月~土 16時~23時/日・祝 休み

TEL.045-308-6442





横浜市資源循環局



スリム
「ヨコハマ3R夢！」広報大使
横浜F・マリノス



チャレンジ・ザ・フードロス

チャレンジ

横浜市の家庭から年間約 87,000 トン排出される「食品ロス」への挑戦
横浜F・マリノスの選手が呼びかける、食品ロス削減のためのエコ・アクション

資源循環局では、「食品ロスの削減」をこれからのごみ減量における最も重要な課題として取組を進めています。このたびは10月の3R推進月間を中心に「ヨコハマ3R夢（スリム）！」広報大使である横浜F・マリノス様と一緒に、ポスターの掲出やPR企画を実施し、市民の皆様へ「食品ロスの削減」を呼びかけます。

第1弾 「食品ロスの削減」をテーマとしたポスターによる呼びかけ

1 掲出期間

平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

2 主な掲出場所

- ・市内公立小・中・高等・特別支援学校（約 500 校）
- ・市内公共施設（市庁舎、区庁舎、スポーツセンター、地域ケアプラザ、地区センター等）
- ・シーサイドライン新杉田駅構内（10月のみ）、シーサイドライン車内
- ・市営地下鉄新横浜駅構内（10月10日～23日のみ）
- ・東急東横線横浜駅構内（10月18日～24日のみ）

3 ポスターイメージ

※イメージデータ提供を希望の場合は、裏面の連絡先へお問合わせください。



公共施設・交通機関掲出用
(GK21 飯倉大樹選手、FW17 富樫敬真選手、MF14 天野純選手)



中学校掲出用
(MF10 齋藤学選手)



小学校掲出用

裏面あり

第2弾

動画による呼びかけ

1 概要

横浜F・マリノスの天野純（あまのじゅん）選手と富樫敬真（とがしけい まん）選手が、動画で市民の皆様呼びかけます。

2 主な公開場所（予定）

横浜市ホームページ、市内各区役所、日産スタジアム 等



第3弾

PR企画「チャレンジ・ザ・フードロス」in 日産スタジアム

1 開催日時・会場

平成29年10月14日（土）11:00～14:00 日産スタジアム東ゲート広場、コンコース

※横浜F・マリノスホームゲーム開催日（明治安田生命J1リーグ第29節 大宮アルディージャ戦）

2 概要

「食品ロスの削減」をメインテーマとしたPRイベントを、横浜F・マリノス様のホームゲームの試合会場で実施します。

【もったいない MOTTAINAI モザイクアート】

市民の皆様へ食品ロス削減に関するメッセージをボードに書いていただき写真撮影します。写真は後日組み合わせて1枚の大きな絵（フォトモザイクアート）に仕上げ、市内各所で展示・発信します。

参加できる方

- ・20歳以上
(未成年は保護者の同伴または同意が必要です)
- ・作品や写真の展示およびWeb公開に承諾いただける方
※掲載後の画像削除のご要望にはお応えできません。

参加いただいた方には、横浜市資源循環局×横浜F・マリノスのオリジナルコラボステッカー等を差し上げます。

その他、展示・体験ブースの出展、キッチンカーなどの飲食店の店頭へ「食品ロス削減」のPOPを掲出、コンコースモニターで横浜F・マリノス選手出演の食品ロス削減PR動画を放映するなど、来場者の皆様へ呼びかけを行います。



←ミーオとイーオもやってくる！ぜひお越しください。

へら星人 ミーオ（左）

「ヨコハマ3R夢（スリム）！」マスコット イーオ（右）

※なお、MOTTAINAI（もったいない）モザイクアートの企画はこのイベントに限らず、横浜市18区に展開し、2,020枚の写真を集める予定です。

お問合せ先

資源循環局3R推進課長 江口 洋人 Tel 045-671-2563

平成29年11月2日
資源循環局一般廃棄物対策課

「横浜市食の3Rきら星活動賞」

～初めて表彰式を開催します！～

小売店での売れ残りや飲食店での食べ残しなど、本来は食べられるはずの食品が廃棄される“食品ロス”が深刻な社会問題となっています。

本市では、食品ロスの削減などに熱心に取り組み、他の模範となる事業所を表彰する新たな制度として、「横浜市食の3Rきら星活動賞」を創設しました。

このたび、顕著な功績を挙げた、次の3事業者へ感謝の意を表し、次のとおり、副市長より表彰状を授与することとなりました。

なお、本制度による表彰は今回が初めてです。

1 表彰式概要

日時：平成29年11月8日（水） 午前9時30分から午前10時15分

場所：市庁舎 2階応接室

内容：平原横浜市副市長から表彰状を授与

*表彰式は取材可能です。9時30分までに会場へお越しください。

2 表彰者

- ・株式会社ファンケル（代表取締役社長執行役員CEO 島田和幸）
- ・ユニー株式会社（代表取締役社長 佐古則男）
- ・株式会社大珍樓（代表取締役 陸佐光）

3 表彰者の主な取組

【発生抑制部門】株式会社ファンケル

社員食堂で、購入した食券数（利用者数）にあわせて、利用者数を正確に把握した上で仕込みを行うことにより、食べ残しの発生を防止しています。

また、自社で製造している発芽米の糠・屑米や青汁の原料となるケールの搾りかすを家畜の餌としてリサイクルするなど、食品廃棄物の削減に努力しています。

【再生利用部門】ユニー株式会社

市内の5店舗から排出される食品残さ（惣菜や野菜くずなど）をリサイクル事業者と協力して飼料化し、その飼料を活用して豚を育て、生産された豚肉を消費者に届けるリサイクルループが構築されています。

食品リサイクルには経費がかかりますが、小売事業者の中で、いち早くリサイクルループを構築するなど、先駆的に活動を展開しています。

【啓発部門】株式会社大珍樓

食べきれないほど料理を提供する中国のおもてなし文化の中で、食べきり協力店としていち早く登録し、各メディアの取材に積極的に対応することにより、市事業のPRや食品ロス削減に貢献しています。

店舗では、食べ残しをしないよう、注文の際は春巻き1本から対応する小盛りオーダー方式を導入するとともに、コース料理の際は、持ち帰り用の容器を提供するなど、食品ロスの削減に努めています。

お問合せ先

資源循環局一般廃棄物対策課長 渡邊 和彦 Tel 045-671-2558

